



BLUE SKY

第13号
令和8年1月30日（金）
コタキナバル日本人会附属
コタキナバル日本人学校
TEL 088-422297



～自ら学び 心豊かな子どもに～

文責：校長 渡會 寛之

泳ぎ切ったよ水泳記録会



1月26日（月）水泳記録会が行われました。当日は朝から絶好の水泳日和で、子どもたちの気合も朝から大いに入っていたようです。今回の記録会では、多くの児童生徒が大幅にタイムを縮めたり、泳げる距離を延ばしたりすることができ、ゴールした時にガッツポーズをする姿も見られました。途中、頑張りすぎて体調を崩してしまった子どもたちもいましたが、少し休んだのち、自ら5分間泳とリレーに出場を決め、最後まで泳ぎ切ったたくましい姿に、感動も覚えました。最後に行われたリレーでは、手に汗握るデッドヒートの末、中2対小3のアンカー勝負に。結果としては逆転で決着がつきましたが、保護者の皆様からも両チームの健闘を称える大きな拍手をいただき、子どもたちも泳ぎ切った満足感に包まれた瞬間となりました。この記録会を経て、KJSの子どもたちがまた一段とたくましくなると同時に、お互いの団結力が増したように思います。

また、今年度の水泳学習では、自分で目標を決め、それをクリアするための課題を解決していく力を付けてもらいたいと思い学習活動を進めてまいりました。漢字検定に対する取り組みもそうですが、やはり、自ら学びを進めていく力というものは、何事にも必要な力です。テストの点数などでは計れない「生きて働く学力」というものがそこにはあります。KJSの子どもたちはまさに、予測困難な時代に、自ら道を切り拓いていく力を身に付けてきているなど実感しているところです。

書き初めで決意も新たに

1月12日（月）書き初めがありました。宮崎先生から書き初めをすることの意味を教えてもらった子どもたちは、それぞれ真剣な眼差しで紙に向かっていました。時々友達からアドバイスをもらったり、上手く書けているところをほめてもらったりしながら、最後まで集中して取り組んだ結果、右の画像の通りみんな素晴らしい作品を書き上げることができました。

出来上がった作品には、「美しいで賞」や「まるでお手本 書き写したで賞？」のようなユニークな賞をお互いに与え合いました。作品は集会室付近に展示してありますので、ご来校の際にぜひじっくりとご覧ください。



もうすぐ漢字検定

2月6日（金）漢字検定が行われます。これまで朝の活動の時間も使って学習を進めてきましたが、最後にものをいうのはやはり自分自身のやる気です。水泳で「頑張り抜くことの大切さを学んだ」KJSの子どもたちは、きっと漢検でもベストを尽くしてくれると信じています。

浴衣着付け体験

1月12日（月）保護者の杉浦さんをゲストティーチャーにお迎えして、家庭科の時間に浴衣の着付け体験をしました。お正月といつてもマレーシアにいるとあまりピンときませんが、書き初めをしたり、和装で写真を撮ったりするとやはりお正月気分が盛り上がります。そういった日本人としての感性も大事に育てていきたいものです。お忙しいところご協力くださいました杉浦さん、ありがとうございました。



Happy New Year!
今年も
HUSTLE発する！
ツイてる！ツイてる！

